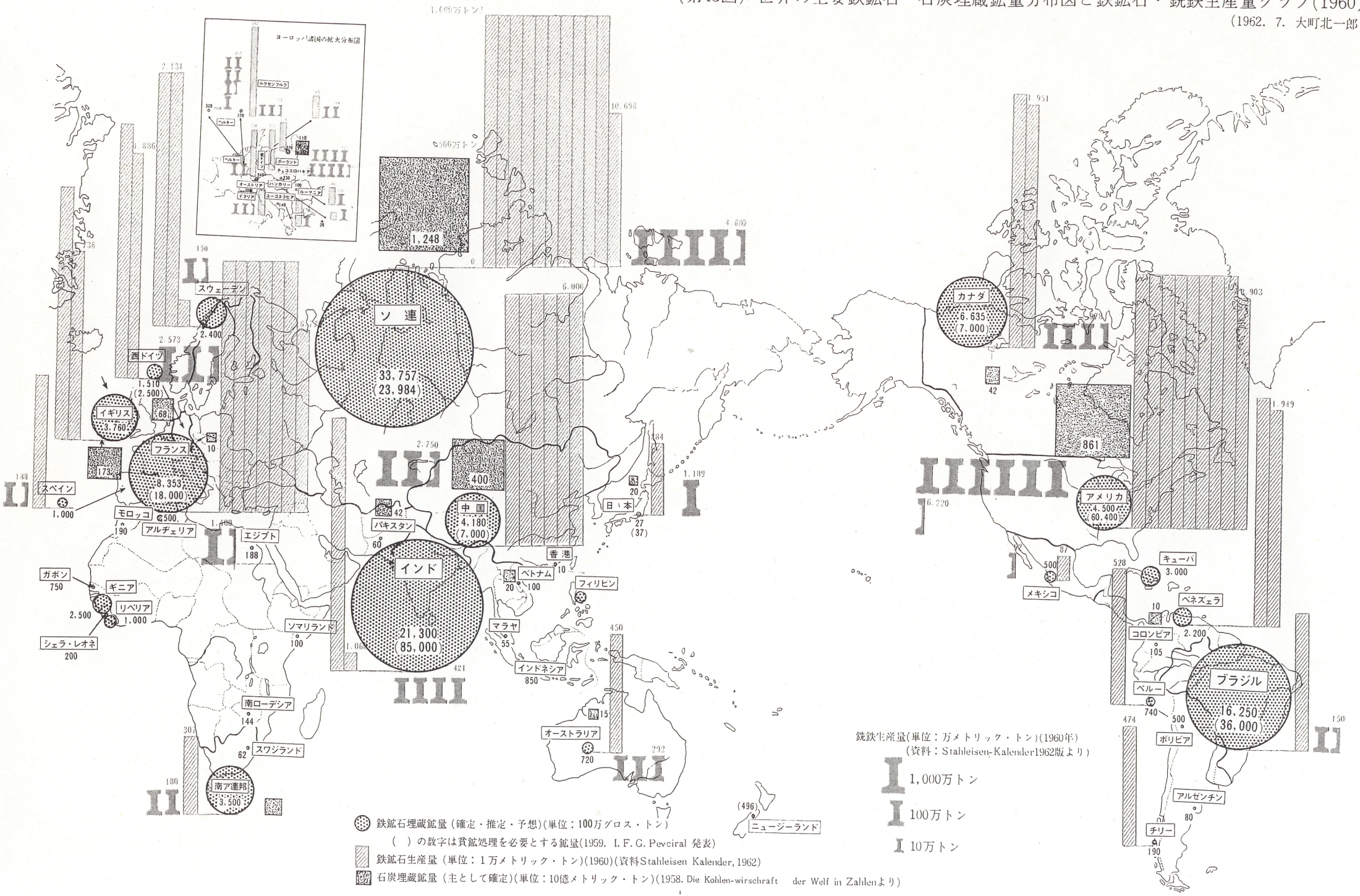
（第43図）世界の主要鉄鉱石・石炭埋蔵鉱量分布図と鉄鉱石・銑鉄生産量グラフ(1960)

（1962. 7. 大町北一郎）



世界の主要鉄鉱石・石炭埋蔵鉱量分布図と鉄鉱石・銑鉄生産量グラフの説明

鉄鉱石　石炭のように層状鉱床を主とする場合の埋蔵鉱量の多少は　それぞれの国に賦存する地質環境によって決まってくるもので　量が小さいからといって　これを人工的に大きくしたり　またはこれを再生できるものではないし　また量が多くても　その品位によって経済的に稼行できないものもある．　これらの条件を満足しない製鉄国は　他国から原料を輸入することによって製鉄業を発展させなければならなくなってくる．　とくに製鉄業は多量の鉄鉱石・石炭等の原料資源を消費するものは　その保有する埋蔵量の多寡でなく　その国が確保しうる鉄鉱石・原料炭をいかに活用できるかという技術と工業力の問題にある．　この図でもおわかりと思うが　先進工業国の埋蔵量は後進工業国のそれにくらべて少ないが　生産能力は逆に先進工業国の方がはるかに大きいことは　この図および表の銑鉄粗鋼生産量を比較されるとおわかりと思う．　したがって　主要製鉄国は　原料資源確保のため未開発国へ進出することに積極的となり　必然的に海外依存度が高くなる傾向を示している．

1.　過去110年間の全世界鉄鉱石総生産量推移表

（単位：100万メトリック・トン）

年代	総生産量	年代	総生産量	年代	総生産量
1850～1859	148	1900～1909	1,077	1950～1959	3,501
1860～1869	229	1910～1919	1,397	（110年間の総合計）	（12,755）
1870～1879	335	1920～1929	1,425		
1880～1889	467	1930～1939	1,485		
1890～1899	629	1940～1949	2,062		

（資料：各種鉄鋼統計年鑑から作成）

2.　全世界の鉄鉱石埋蔵鉱量発表の変遷

（単位：100万メトリック・トン）

発表年代	発表者	確定埋蔵鉱量	含有鉄量	推定予想鉱量
(1) 1910	11th. Inter. Geol. Congress (H. Sjögren)	22,408	10,192	123,377
(2) 1926	O. R. Kuhn	57,811	—	167,662
(3) 1938	ドイツ鉄鋼連盟	55,513	27,635	—
(4) 1944	H. M. Mikami	35,240	11,570	—
(5) 1950	G. Eineeke	95,000	40,000	435,000
(6) 1950	United Nations	53,918	13,694	293,400
(7) 1955	United Nations (F. Blondel)	84,580*	41,700	—
(8) 1959	F. G. Percival	351,792**	125,998	—

（資料）(1) Edited H. Sjögern (1910): The Iron-ore Resources of the World, (2 volumes and atlas, Inter. Geol. Congress. Stockholm.)

(2) Kuhn. O. R. (1926): World's Iron Ores Resources Now Exceed 57,000,000,000 Tons. (Eng. Min. Journal, Vol. 122, No. 3, p. 84–93)

(3) ドイツ鉄鋼連盟篇 (1938): Statistisches Jahrbuch f. d. Eisen und Stahlindustrie

(4) Mikami. H. M. (1944): World Iron Ore Map. (Econ. Geol. Vol. 34. No. 1)

(5) Einecke. G. (1950): Die Eiesenerzvorrätte der Welt (Stahleisen, Düsseldorf)
（グスタフ・アインエッケ著，島村哲夫監修訳：世界鉄鉱石資源，日本鉄鋼連盟発行，1953）

(6) United Nations (1950): World Iron Ore Resources and Their Utilization(New York, United Nations)

(7) United Nations (1955): Survey of World Iron Ore Resources (NewYork, United Nations) p. 345.
＊この確定鉱量の数字は推定　予想鉱量までを含んだものである．

(8) Percival. F. G (1995): The World's Iron Ore Supplies, (published By British Iron and Steel Federation, Eng. Mining Journal Vol. 160, No. 10, p. 128, 1959)
＊＊この確定鉱量の数字は　直接鉱と選鉱処理を必要とする鉱石をふくんだものである．　ただし単位は100万グロス・トンである．

A. 全世界の鉄鉱石埋蔵鉱量[1]一覧表

（F. G. Percival 博士 1959. 1 発表）　（単位：100万グロス・トン）

国名	直接鉱	選鉱処理を必要とする鉱石	含有鉄量
カナダ	6,635	7,000[2]	5,327
アメリカ	4,500	60,400	20,086
プエルトリコ	100	—	50
アルゼンチン	80	105	82
ボリビア	500	—	250
ブラジル	16,250	36,000[2]	20,925
チリー	190	500	269
コロンビア	105	—	50
キューバ	3,000[6]	—	1,200
ドミニカ共和国	43	—	28
メキシコ	500	—	300
ペルー	740	—	407
ベネズエラ	2,200	—[4]	1,430
ベルギー	320	150	136
ルクセンブルグ	270	—	73
フランス	8,350	—	2,861
西ドイツ	1,510	—	455
イタリア	30	—	16
イギリス	3,760	—	1,128
オーストリア	340	—	115
フインランド	—	80[5]	30
ギリシア	70	—	33
ノルウエー	50	1,400	506
ポルトガル	10	—	4
スペイン	1,000	—	510
スウエーデン	2,400	—	1,513
スイス	80	—	24
ユーゴスラビア	140	—	58
トルコ	140	—	70
ブルガリア	20	—	12
チエコスロバキア	230	—	75
ハンガリー	20	—	9
ボーランド	370	—	110
ルーマニア	100	—	56
ソ連邦	33,757	23,984	18,928
オーストラリア	720	—[7]	419
ニュー・カレドニア	18[3]	—	8
ニュー・ジーランド	—	496	250
アルジェリア	500	—	270
エジプト	188	—	109
モロッコ	190	—	91
イスラエル	15	—	5
チュニジア	55	—	28
ガボン	750[7]	—[4]	450
ギニア	2,500[7]	—[4]	1,550
リベリア	1,000[7]	—[4]	600
モリタニア	120	—[4]	77
北ローデシア	50	—[4]	32
セネガール	100	—	60
シエラ・レオネ	200	—[4]	120
ソマリランド	100	—	55
南ア連邦	3,500	—[4]	1,600
南ローデシア	144	—[4]	86
スワジランド	62	—	40
西南アフリカ	—	300	120
中国	4,180	7,000	3,576
香港	10	—	4
インド	21,300	85,000	37,940
ベトナム	100	—	60
インドネシア	850[3]	—	400
日本	27	37	27
韓国	—	406	150
マラヤ連邦	55	—	33
パキスタン	60	—	36
フイリピン	1,330[3]	—	641
（合計）	（125,934）	（222,858）	（125,998）
（65カ国総計）	（351,792）		（125,998）

1) 埋蔵鉱量（確定　推定　予想鉱量を含む）
2) 評価鉱量より増加すると思われる鉱量
3) 主としてラテライトの鉱量を示す
4) 大きなタコナイト（既品位縞状鉄鉱）鉱床の存在が知られているが　鉱量算出のできない場合
5) 含チタン鉄鉱石もふくまれている
6) 概算鉱量（ポテンシアル鉱量）もふくんでいる場合
7) じゅうぶんな測量調査のおこなわれていない鉱床の埋蔵鉱量を示す

出所：F. G. Percival: The World's Iron Ore Supplies, published by British Iron and Steel Federation. Jan. 1959, Eng. (Mining Journal, Vol. 160, No.10, p.128, 1959)

B. 全世界の石炭埋蔵鉱量（1958年発表）

（単位：10億トン）

国名	調査年度	埋蔵鉱量の種類	埋蔵鉱量
中央アフリカ連邦	1953	確定鉱量	4.72
南ア連邦	1954	〃（深度 1,200mまで）	36.87
カナダ	1953	〃（深度 1,200mまで）	42.23
メキシコ	1956	〃	2.90
アメリカ	1957	可採鉱量	831.72[1]
コロンビア	1954	全鉱量	10.00
ベルー	1953	〃	4.00
ベネズエラ	1955	〃	3.07
中国	1954	確定鉱量[2]	400.00
インド	1956	粘結炭鉱量	2.78
	1956	非粘結炭鉱量	33.65
ベトナム	1953	可採鉱量	20.00
日本	1956	〃 [3]	20.25
トルコ	1954	〃	1.00
オーストラリア	1956	〃	15.50
西ドイツ[4]	1956	確定鉱量(深度 1,200mまで)	67.20
ザール	1956	〃（〃）	2.30
ベルギー	1954	〃 [5]	5.13
フランス	1954	全鉱量	10.17
イタリア	1954	可採鉱量	0.50
オランダ	1954	実収炭量[5]	5.00
英国	1950～1952	確定鉱量	173.90
ノルウエー	1956	実収炭量	1.50
ポーランド	1956	全埋蔵量(深度 1,200mまで)	110.00
スペイン	1956	確定鉱量	6.20
チェコスロバキア	1956	全埋蔵量	6.00
ソ連邦	1958	〃	1,248.00[1]
		（総合計）	2,456.60[1]

＊全世界総鉱量の計は全埋蔵鉱量のうち　確定埋蔵鉱量または可採埋蔵鉱量の合計を示す　とくに述べた以外は褐炭を除く
1) 褐炭を含む　2) ほぼ確定した鉱量　3) 理論的な可採鉱量　4) ザールを除く
5) 推定埋蔵鉱量を含む
出　所：Glückauf 社：Die Kohlen-wirtschaft der Welt in Zahlen (1958)
世界経済調査会：世界資源年鑑，1960，p. 26

C. 世界の主要国における鉄鉱石・銑鉄・粗鋼の生産量（1960）

（単位：1万メトリック・トン）

	Fe%	鉄鉱石	銑鉄	粗鋼
カナダ	55	1,951.2	378.7	515.9
アメリカ	50	8,903.9	6,220.1	9,006.8
メキシコ	65	87	52.9	126
ブラジル	65	525.6	150	200
チリー	60	474.4	26	—
ペルー	60	528	—	—
ベネズエラ	65	1,949	—	—
西ドイツ	27	1,886.9	2,573.9	4,410
ベルギー	35	16	652	718.1
フランス	35	6,772.3	1,400.5	1,730
イタリア	50	213.8	271.5	822.9
ルクセンブルグ	30	697.8	371.3	408.4
オランダ	—	—	134.7	194.2
デンマーク	—	—	6.9	31.7
英国	30	1,736.1	1,601.4	2,469.5
ノルウエー	65	181.3	71.3	47.8
オーストリア	35	354.2	223.2	316.3
スウェーデン	60	2,131.7	150.5	321.8
スペイン	47	542.5	188.8	192
スイス	—	—	5	27.5
トルコ	60	39.7	24.7	28
ブルガリア	62	38	—	25
ユーゴスラビア	45	219.9	97.2	144.1
ポーランド	34	218.1	425.3	668
ルーマニア	45	146	101.4	180.6
チェコスロバキア	34	312	469.5	676.8
ハンガリー	39	51.6	114.2	188.6
東ドイツ	30	165	199.6	385
フインランド	—	—	10.4	27.3
ソ連邦	50～60	10,698	4,680	6,530
中国	30	6,000	2,750	1,840
インド	60	1,060.4	421.7	328.7
日本	50	284.9	1,189.6	2,213.8
オーストラリア	56	450	292.8	374
南ア連邦	60	307.3	180	211.4
アルジェリア	55	605.4	—	—
モロッコ	60		—	—
リベリア	67	350	—	—
シエラ・レオネ	60	156.3	—	—
（総計）		51,500	24,380	34,150

＊総計は　その他の小国もふくむ
（出所：Stahleisen-Kalender, 1962 版, p. 203—203 より）

D. 世界における主要国の各種項目ごとのしめる比率

(1959)	鉄鉱石埋蔵量*	(1960)	鉄鉱石生産量**
1. ソ連邦	33,757	1. ソ連邦	10,698
2. インド	21,300	2. アメリカ	8,903
3. ブラジル	16,250	3. フランス	6,772
4. フランス	8,353	4. 中国	6,000
5. カナダ	6,635	5. スウェーデン	2,131
6. アメリカ	4,500	6. カナダ	1,951
7. 中国	4,180	7. ベネズエラ	1,949
8. イギリス	3,760	8. 西ドイツ	1,886
9. 南ア連邦	3,500	9. イギリス	1,736
10. スウェーデン	2,400	10. インド	1,060
(10カ国の合計)	(104,635)(83%)	(10カ国の合計)	(43,086)(83%)
(55カ国の合計)	(21,299)(17%)	(24カ国の合計)	(8,414)(17%)
(総計)	(125,934)(100%)	(総計)	(51,500)(100%)

(1960)	銑鉄生産量**	(1960)	粗鋼生産量**
1. アメリカ	6,220	1. アメリカ	9,006
2. ソ連邦	4,680	2. ソ連邦	6,530
3. 中国	2,750	3. 西ドイツ	3,410
4. 西ドイツ	2,573	4. イギリス	2,469
5. イギリス	1,601	5. 日本	2,213
6. フランス	1,400	6. 中国	1,840
7. 日本	1,189	7. フランス	1,730
8. ベルギー	652	8. ベルギー	718
9. チェコスロバキア	46)	9. チェコスロバキア	676
10. ポーランド	425	10. ポーランド	668
(10カ国の合計)	(22,259)(91%)	(10カ国の合計)	(29,260)(85%)
(22カ国の合計)	(2,121)(9%)	(22カ国の合計)	(4,890)(15%)
(総計)	(24,380)(100%)	(総計)	(34,150)(100%)

＊単位：100万グロス・トン直接鉱のみを示す（F. G. Percival 1959 年の資料による）
＊＊単位：1万メトリック・トン 1960年の生産量を示す（Stahleisen-Kalelnder, 1962版による）